

キャラクター名  
悠木アギト

プレイヤー名

シンドローム	ハヌマーン		ワークス	UGNチルドレンA	カヴァー	高校生
	ハヌマーン					
オプション			年齢	17	性別	男
覚醒	渴望	衝動	破壊	初期侵食率	33	%
出自	貧乏	経験	約束	邂逅	好敵手	

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値	HP	33
肉体	2	1	2			5	行動値	7
感覚	2	0	0			2	(非装備時)	7
精神	2	0	1			3	戦闘移動	12
社会	2	0	0			2	全力移動	24

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵	2		射撃			RC	1		交渉		
回避	1		知覚	1		意志	2	1	調達	1	
運転:			芸術: 歌唱	1		知識:			情報: UGN	1	1
運転:			芸術:			知識:			情報: 噂話	1	
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
日本刀	白兵	5r+1	3	2		攻撃力5
普通の刃 (コンセントレイト+音速攻撃+吠えたける爪)	白兵	7r+1	3	2		攻撃力3、C値-2
亜音速の刃 (コンセントレイト+音速攻撃+吠えたける爪)	白兵	12r+1	3	2		攻撃力4、C値-3※100↑

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ
強化服	1	1	-	-	

所持品	
UGN幹部(コネ)	
スマートフォン	
思い出の一品	
ウェポンケース	

合計装甲: 1    合計回避: 0

ロイス				
対象	感情(pos)	感情(neg)	タイ	消費
前原ゼンジ (友人)	P 有為	N 嫉妬		
刻森雪葉 (約束の相手)	P 庇護	N 不安		
好敵手	P 懐旧	N 劣等感		
シューラ・ヴァラ	P 尽力	N 敵愾心		
天沢小雪	P 親近感	N 不安		
赤桐征夜	P 感服	N 脅威		
氷川影久	P 執着	N 隔意		

最大財産P: 6    残り財産P: 1

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果:	非オーヴァードのエキストラ化							
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果:	コスト分のHPで復活							
コンセントレイト (ハヌマーン)	2	2	メジャー	-	-	-	-	
効果:	クリティカル値を-Lv							
吠え猛る爪	2	2	メジャー	武器	-	対決	-	
効果:	装甲値無視&攻撃力-[5-Lv]							
音速攻撃	2	2	メジャー	武器	単体	対決	-	
効果:	攻撃判定ダイス+ [Lv] 個							
アクロバット	1	2	リアクション	至近	自身	対決	-	
効果:	ドッジのダイスを+ [Lv] 個							
スピードフォース	1	4	イニシアチブ	至近	自身	自動	ピュア	
効果:	イニシアチブ時にメインフェイズの行動可能。1シナリオ [Lv] 回							
軽功	★	-	常時	至近	自身	自動	-	
効果:	垂直のビルの壁面や水面を走り抜けられる。							
蝙蝠の耳	★	-	メジャー	至近	自身	自動	-	
効果:	周囲の音の波をコントロールし、聴覚領域を拡大する。							
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								

気障にも見える男子高校生。  
授業はつまんなそうにしているが体育などではめっちゃくちゃはしゃぐタイプ。  
その実は努力家で本はガッツリ読む。頭が良くない割に理解しようと努力する。

- 【参加シナリオ】  
「Clumble days」 (GM: みかみんさん)  
PC1: 天沢小雪 (ゆきだるまちゃん)  
PC2: 氷川 隆久 (ちゃこさん)  
PC3: 赤桐征夜 (エリアさん)  
PC4: 月島 紗夜 (月影ちゃん)  
PC5: 悠木アギト (雪椿零)

【バックボーン】  
力を手に入れたのは本当に幼い頃。小学校に上がったころだろうか。  
走ったりした時に本当に風になったみたいと感じた。  
家が貧乏だった俺にはただただ嬉しかった。  
これで家族にも迷惑はかけねえし、友人の彼奴等だって支えられる。

制御に悩んでいた時、日本支部長の霧谷さんに拾われ、N市のUGNに加入した。  
雪葉に約束をしたのもこの時の頃だった。  
「お前のこと、守るから！きつと怖いことが有っても守ってみせるから！」  
雪葉は驚いてたけど笑顔で頷いてくれたのは嬉しかった。